強い収益基盤

めざす姿 2030年ビジョンの実現

国内No. 1のエネルギー輸送会社



安定した財務体質

価値創造プロセス

Input

1.164両

_ 9.013個

6.689個

_1.167台

(グループ合計)

財務資本

連結純資産

設備投資。

フリーC/F

人的資本

知的資本

事業資本

石油タンク車

冷蔵コンテナ _

自然資本

社会関係資本

安定輸送への信頼

タンクローリー」

● 化成品コンテナ ___

拠点ネットワーク _______ 71か所

事業活動における環境負荷軽減

取引先国・地域 _____ 11の国・地域

創業以来約80年にわたる、当社の安全・

連結従業員数

● 安全教育 7 P.29

※ 2024-2026年度の総額

安全・安定輸送の維持向上のための投資と施策を継続して行うとともに、強い収益基盤と安定した財務 体質を具現化することで、お客様から選ばれる「国内No. 1のエネルギー輸送会社」の実現をめざします。

Business Model Output Outcome 事業活動 提供価値 財務 KPI (2024年度実績) SHIFT FOR THE NEXT 259億円 JOTグループの 130 億円以上** 経済価値 輸送サービス 28億円* ● 2024年度実績 石油 371億円 売上高。 安全の徹底 **7 P.28 ⊘** P.17 16億円 • 営業利益 ●「SAFETY 1st」をスローガンに、安全と 信頼を届ける 18億円 · 経常利益 1.603名 5.0% · ROE _ 経済性 ・1 株当たり配当金 100円 動流ニーズに最適な輸送プランを提案し、 新規事業 事業領域 コストの削減に貢献 安全で高品質な 1946年の創業以来培ってきた、エネル ギーおよび危険物輸送の豊富なノウハウ 輸送サービスを 環境 7 P.32 鉄道・自動車・船舶を組み合わせた、 提供 効率的な輸送によってCO2排出量の削減等 非財務KPI(2024年度実績) に貢献 社会価値(日本石油輸送) 安定輸送 ·女性管理職比率 _____ 17.6% 多様な輸送手段を持ち、緊急時等でも安定 (対前年比△0.8%) 的な輸送を実現 ·男性育休取得率 ___ 80% (希望者は全員取得) 多彩な輸送容器 ・従業員エンゲージメントの向上 ● 多種・多様な貨物の性質や形状、数量、 成長ドライバー 輸送温度、荷役作業等に対応 環境価値 中期経営計画 7 P.14 付加価値の高い物流サービス ·GHG削減量 「継承(つづける)・開拓(ひらく)・構築(ささえる)」 単一窓口で対応し、一元管理されたワンス 1,018,968 t-CO₂ トップソリューション等、付加価値の高い物 流サービスを提供 事業基盤 ESG経営の推進 7 P.11

経営理念(社是/JOTグループ・ミッション) 7 P.01